

# AGS情報セキュリティソリューション一覧

サイバー攻撃対策	ゲートウェイ	①	サイバー攻撃・不正通信のブロック	ファイアウォールやIDS/IPS、アンチウイルスやWebフィルタリングなどにより、サイバー攻撃を目的とした不正侵入を防ぎます。	Fortigate i-FILTER Cyber Cleaner
	サーバ	②	Webサイト改ざん検知復旧	ウェブサイトの改ざんを瞬時に検知し、即時に復旧します。サイバー攻撃を目的とした侵入・改ざんに対応します。	SaaS版WebARGUS
	エンドポイント	③	EDR	PC内の不審な挙動を検知し迅速な対応を行うソリューションです。	Cybereason CrowdStrike
		④	ウイルスの検知・駆除	セキュリティ対策の基本となるウイルス対策ソフトの導入をサポートいたします。	FFR yarai トレンドマイクロ ESET
		⑤	分離／隔離／仮想ブラウザ	仮想環境を介することで、社内とインターネットを分離します。マルウェア感染や遠隔操作によるデータ搾取を防ぎます。	ダブルブラウザソリューション HP Sure Click Enterprise AppGuard
内部不正対策 (情報漏洩)	⑥	WSUS構築 (AD構築)	Windowsのセキュリティパッチ適用を管理・実施するWSUSサーバの構築を支援します。	WSUS構築支援	
	⑦	IT資産管理／ログ取得	情報セキュリティ対策強化とIT資産の安全な運用管理を支援する各種機能を提供します。USBメモリ等の使用を制限し、データ持ち出し等の不正操作を防ぎます。	SKYSEA Client View	
	⑧	セキュアファイル共有	暗号化やウイルスチェック、アクセス制限などの機能を提供しますセキュアなオンラインストレージサービスです。	WebBasket	
ゼロトラストネットワーク	⑨	次世代ネットワークセキュリティ (SASE)	Webフィルタリング、アンチウイルスの機能を提供するクラウド型のプロキシ環境です。社内だけでなく社外でもインターネットへのアクセスを管理します。	CATO cloud iboss Zscaler	
	⑩	クラウドセキュリティ (CASB)	従業員のクラウド利用を可視化・制御することで、不許可利用を防止したり、ユーザやテナント単位にアクセス制御を行います。	Netskope	
メールセキュリティ	⑪	メール誤送信防止	遅延送信や上司承認等の機能により、宛先や添付ファイルの間違い等のヒューマンエラーによるメール誤送信を防ぎます。	GUARDIANWALL	
	⑫	迷惑メール判別・遮断	日々増加しているスパムメールや悪意ある攻撃メールを判別・遮断し、必要なメールのみを受信します。攻撃メールの開封に伴うマルウェアダウンロードや不正侵入を防ぎます。	FortiMail m-FILTER Active!mail	
	⑬	標的型攻撃メール対応訓練	擬似的に標的型攻撃メールを送信することで、体験的に訓練を行えるサービスを提供します。攻撃メールに対する従業員の対処能力と危機意識の向上を図ります。	標的型攻撃メール対応訓練サービス	
さいたまIDC利用者向け	⑭	IPS監視オプション～JSOC監視～	インターネットとの通信を監視し、不正を目的とした異常な通信を検知・遮断します。ラック社のJSOCにて監視運用しています。	IPS監視オプション(共用インターネット回線)	
データ保護	⑮	バックアップ／隔地保管	万が一、ランサムウェアに感染してしまっても感染前の状態に復元できるように、バックアップを取得します。マルウェアを介した遠隔攻撃に伴うデータ改ざん・破壊に対応します。	Arcserve	
IT統制	⑯	委託先管理	委託先におけるサイバー攻撃被害や情報漏洩のリスクから、委託先企業を管理する重要性が増しています。委託先の調査・管理業務を効率化し、リスクを可視化するクラウドサービスを提供いたします。	サプライヤー・マネジメント・クラウド	
コンサル・教育	⑰	情報セキュリティコンサルティング	お客様が抱えるセキュリティリスクを分析し、あらゆる情報セキュリティインシデントの発生要因に対する対応計画を策定します。	情報セキュリティコンサル CSIRT構築支援サービス 脆弱性診断	
	⑱	教育	昨今のセキュリティ情勢を踏まえた、セキュリティソフトウェアだけでは防げない知識を補う実習体験型の研修を行うことでヒューマンエラーの発生を防ぎます。	情報セキュリティ研修サービス BCM対応訓練サービス	

# 情報セキュリティ対策マップ

## 情報セキュリティソリューション一覧

### AGSが提供する3つのセキュリティ対策ソリューション

デジタルトランスフォーメーション (DX) の推進によって多くのメリットがもたらされた一方で、多くのセキュリティリスクも生まれ、企業はその対策を余儀なくされています。当社では以下の3つのセキュリティ対策ソリューション導入に対して、**コンサルからシステム構築・運用までトータルサポートいたします。**

#### サイバー攻撃対策

近年ランサムウェアを使った攻撃や特定個人に標的を絞った標的型攻撃が急増しています。攻撃者は以下の7ステップ (サイバーキルチェーン) でサイバー攻撃を行っており、対応するためには特に「侵入」から「遠隔操作」までの各ステップで対策を行う必要があります。AGSではサイバーキルチェーンの各ステップに対する対策ソリューションの導入をサポートいたします。



#### 内部不正対策

組織内部の関係者による個人情報や機密情報の漏洩により多額の賠償請求の発生や信用失墜に繋がるケースが発生しています。組織内部のIT資産の管理やアクセス制限の制御、誤送信や紛失への対策を行う事により、内部不正による情報漏洩リスクの軽減を行う必要があります。AGSでは内部不正に対する対策ソリューションの導入をサポートいたします。



#### ゼロトラストネットワーク

ゼロトラストとは「**組織内からのアクセスは安全という前提をせず、常に確認・検証する**」という考え方を前提とした次世代のセキュリティモデルであり、昨今のネットワーク環境の変化にも柔軟に対応します。AGSではゼロトラストソリューション導入に関する企画から設計、運用の全工程でお客様をサポートします。



AGS株式会社 www.ags.co.jp

〒330-0075 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25  
TEL : 048-825-6000 FAX : 048-822-7337

【お問い合わせ先】  
製品・サービス受付窓口 TEL : 048-677-6637  
E-mail : eitou.ml@ags.co.jp

※ 本パンフレット記載の内容は、2024年4月現在のものです。  
※ 本パンフレット記載の内容は、その後の改良等により、予告なく変更することがあります。

#### <認証・認定>



JQA-IM0097  
受託計算業務  
に関するコンピ  
ュータシステムの運  
用及びIDCの  
運用監視

JQA-IT0050  
データセンターに  
おけるMS Pサー  
ビス (監視、運用  
代行、運用管理、  
センターファシリ  
ティ及びネットワ  
ークのサービス)

JQA-IC007  
AGSが提供する  
プライベートワ  
ードサービス  
(IaaS)



## インターネット・クラウド

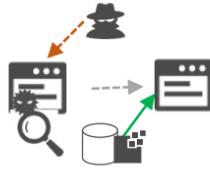
### ⑧セキュアファイル共有

大容量ファイルの送受信は、セキュリティの観点から、原則、制限するのが一般的です。インターネット上でのファイル共有を提供いたします。



### ②Webサイト改ざん検知復旧

サイバー攻撃によるWebサイト改ざんの被害件数が増えています。安心・安全なWebサイトを運営するため、Webサイトの改ざん検知・復旧を自動的におこなう機能を提供いたします。



## ゼロトラストネットワーク

### ⑨次世代ネットワークセキュリティ (SASE)

社外にあるPCからの社内システム・インターネットアクセスに対しても、マルウェアや不正アクセスへの対策を行う必要があります。



### ⑩クラウドセキュリティ (CASB)

インターネットに繋がってさえいれば簡単に利用できるクラウドサービスに対してアクセス管理を行い、「シャド-IT」の発生を防止する必要があります。



## メールセキュリティ

### ⑪メール誤送信防止

メールの誤送信は、最も身近で、誰もが起こり得るセキュリティ事故です。上長承認等の仕組みで誤送信を防ぐのが理想的です。



### ⑫迷惑メール判別・遮断

迷惑メールを迂闊に開いてしまうとウイルスに感染する恐れがあります。迷惑メールの分別と遮断をする仕組みは極めて重要です。



### ⑬標的型攻撃メール対応訓練

定期的な攻撃メール訓練の実施を通して、従業員が標的型攻撃メールへの対応を正しく理解し、適切に対処ができるか確認することが重要です。



## さいたまiDC利用者向け

### ⑭IPS監視オプション(共用インターネット回線)

~JSOC監視~

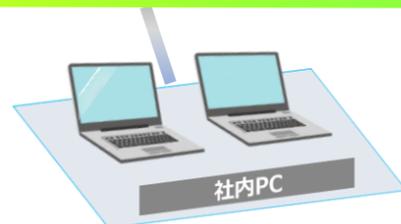
ファイアウォールでも防げない未知の不正侵入・不正侵入の通信に対して、監視・防御等の対策が必要です。



## データ保護

### ⑮バックアップ/隔地保管

マルウェアを介した遠隔攻撃に伴うファイル改ざん・破壊に備え、バックアップの取得が必須です。またBCP対策で隔地保管も考慮する必要があります。



### ①サイバー攻撃・不正通信のブロック

内外の通信を自由に行える環境の場合、サーバーや社内への攻撃を許してしまいます。不正通信を防ぐ仕組みの導入は必須です。



## 社内ネットワーク



### ⑥WSUS構築 (AD構築)

ITインフラ構築サービス

セキュリティパッチは常に最新のものを適用していることが推奨されます。パッチを各PCに配信する仕組みを導入し、管理する機能を提供します。



### ③EDR (Endpoint Detection and Response)

高度化するサイバー攻撃を従来の対策だけで防ぎきることが難しく、機械学習などの振る舞い分析から検知する仕組みの導入が必要です。



### ⑤分離/隔離/仮想ブラウザ

サイバー攻撃のおおもとであるインターネットと、内部ネットワークを仮想的に分離することは、マルウェアの感染や遠隔操作によるデータ搾取の防止に有効です。



### ⑦IT資産管理/ログ取得

ITインフラ運用支援

外部から持ち込まれたIT機器は、様々な事故の温床となります。組織内のIT資産を把握し、ネットワーク接続を管理する機能を提供します。



### ④ウイルスの検知・駆除

PCやメール中のウイルスを検知し、駆除する「ウイルス対策ソフト」の導入はセキュリティ対策の基本です。ウイルス対策ソフトの導入により、マルウェアへの感染を防ぎます。



## IT統制

### ⑯委託先管理

委託先におけるサイバー攻撃被害や情報漏洩のリスクから、委託先企業を管理する重要性が増しています。委託先の調査・管理業務を効率化し、リスクを可視化するクラウドサービスを提供いたします。



## コンサルティング・教育

### ⑰情報セキュリティコンサルティング

企業に求められるセキュリティのレベルは、年々高くなっています。時代に応じた対策を理解し、対応計画を策定します。



### ⑱教育

セキュリティソフトだけでは、セキュリティの事件、事故を防ぐことはできません。研修や教育で、従業員の意識を高めることができます。

